



# 並木中等story

令和3年10月22日号

## 苦難は避けるのではなく乗り越えて！

“苦難”は誰でも嫌ですよね。私も嫌です。しかし、苦難は誰にでも訪れることです。よく、親が「苦勞をしないように。」とその苦勞を代わって背負ってしまうことがあります。小さい子どもなら仕方ないでしょう。しかし、中高校生になってまで肩代わりするのはいかがなものでしょうか。大変なことは避けたいです。しかし、**避けると形を変えて、再度訪れます。時間が後になるだけです。そこで、苦難は乗り越えてほしいのです。**乗り越えると、二度目は解決の見通しがついているため、苦の度合いが減少します。そこで、乗り越えるためのアドバイスです。まず、乗り越えるための工夫を考えてください。



考えても分からない時もあるでしょう。そのような時は相談してください。先生でも、頼りになる友達でもいいです。電話相談でもいいでしょう。困った時には、どこに又は誰に相談するかを知ること乗り越えるための勉強です。人は、過去にいろいろな苦難を乗り越えてきました。それを本や資料などで学ぶのも有効です。苦難は乗り越えて、大きな人になってください！

## 《祝！日本学生科学賞県審査で受賞》

日本学生科学賞県審査が行われ、本校4年の小栗さんの作品「エンドウの枝分かれのメカニズムを探る」が県議会議長賞を、同じく大久保さんの作品「ニホンヤモリの体色変化」が県教育長賞を受賞しました。おめでとうございます。